

当社グループは、持続的な成長と企業価値向上のために、2024年度を最終年度とする3ヶ年中期経営計画を策定し、推進しておりましたが、資源・エネルギー価格の高騰、新型コロナウイルス感染症影響の長期化、地政学リスクの高まりなど、前回中期経営計画策定時に想定していた事業環境に大きな変化が生じたことを背景として、あらためて2024～2026年度を対象とした新3ヶ年中期経営計画を策定いたしました。

トーイングループ 中長期経営ビジョン

パッケージで人生(LIFE)をもっと明るく、豊かに

1. 紙器を中心とした「総合パッケージング企業」を目指す
2. 常に新しいモノ、コトにチャレンジする会社であり続ける
3. ESG経営の実践により社会に貢献できる企業となる

事業活動

経営全般

- ① 成長分野への選択と集中
- ② 保有資産の戦略的活用
- ③ ESG経営の実践
- ④ 基幹システム再構築・DX化推進

営業

- 戦略的営業方針の確立と実践
- 精密塗工事業の拡大
- 海外事業拡大

生産

- 安全/安心/品質重視
- 生産効率向上
- 安定供給
- スマートファクトリー化/省人化
- 環境負荷低減

開発

- 新技術開発
- 新素材/新商品開発および販売
- 新しい事業の柱の構築

- 内部管理体制強化
- 風土改革
- 人財育成

持続的成長・企業価値向上

社会(SDGs)に貢献

業績目標

	2026年度 (計画最終年度)
連結売上高	15,000百万円
営業利益	600百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	400百万円
ROE	4%

※中長期的には、ROE 5%以上を目指す